

(学校経営の全体構想) 多治見市立池田小学校「元気・笑顔」プラン 2023

本校は、穏やかで人懐こい児童が多く、具体的なめあてや見通しがもてる活動については進んで取り組むことができる。一方、自信のなさから、自ら考えて判断や行動することや、仲間との関わりの中かで表現することに弱さがある。また、コロナ禍の影響もあり体力低下も見られる。

こうしたことから知・徳・体の3つの力を身に付ける教育を推進する。基礎基本の定着を大切にしながら、個の持ち味を生かし伸ばすとともに、仲間と学ぶ喜びや充実感を味わうことができる教育を展開することで、自己肯定感や自己有用感を高め、自主性や自立力を育成する。「元気に登校、笑顔で下校、楽しい池田小」を合い言葉に掲げながら、安全・安心をもとに、一人一人に確かな学びの場を保障することを目指し、地域を含めた組織力を生かしながら実践を進める。

目指す学校像

元気に登校、笑顔で下校、楽しい池田小

- ①子供たち一人一人が安心して学習や生活をし、笑顔があふれる学校
- ②子供たち一人一人が目標をもち、仲間とかかわりながら自己表現し合える学校
- ③子供たち一人一人が大切にされ、保護者や地域から信頼される学校

教育目標

やさしく

目指す子ども像

人を大切にする子

- ・自分や仲間のよさを知る。
- ・仲間の違いや持ち味を受け入れる
「みんなちがって、みんないい」
「仲間と何かをするのは楽しい」の実感
- ・いじめを許さない。

かしこく

学ぶことが好きな子

- ・「できた」「わかった」という実感
- ・学ぶことの楽しさ、おもしろさの実感
- ・ひとりで、仲間と、追究・追求する喜び
「ひとりでできる、みんなでわかる」

たくましく

ねばり強くやりぬく子

- ・自分のことが自分でできる
- ・きまりのある意味がわかり進んで守る
- ・自らの目標にむかって挑戦する
「まず、やってみる」→「次こそ、もっと」

自己肯定感・自己有用感を高め、自主性や自立力の育成

具体的な手立て 「池田っ子宣言」「地域連携」

- ・主体的な児童会活動 【児童会担当】
元気なあいさつ、返事
- ・人権教育、道徳教育の推進 【人権主任、道徳教育推進教師】
「よき見つけ」「ニコニコ言葉」「ぎふ いのちの教育」
- ・特別支援教育、教育相談の充実
【特別支援 CN、教育相談 CN】

- ・基本的な学習習慣の定着 【学習部】
- ・主体的・対話的な学び【研究推進委員会】
- ・効果的なICT活用 【ICT推進教師】
- ・人と関わる学び(外部人材・地域資源の活用)
【キャリア教育推進教師】

- ・自助、共助による安全教育
命を守る訓練 【保健主事】
- ・楽しんで体を動かす(朝活動、学級外遊び)
- ・あとしまつ(もくもく掃除・整理整頓)
- ・基本的な生活習慣(時間行動、右側歩行)
【生活健康安全部】
- ・「食育」の推進 【栄養教諭】

目指す教師像

- ①学校の教育目標具現のために、学校組織の一員として自ら自分の役割を果たす教師
- ②結果よりも一つ一つの過程を重視し、一人一人のよさや伸びをフィードバックする教師
- ③固定的な見方・考え方をせず、ともに追求し、高め合う授業の構築に取り組む教師
- ④自己管理や自己研鑽する教師(服務従事、健康保持、自己研修、危機管理) 「元気」に「笑顔」で、子供たちの前に
- ⑤同僚性と風通しのよい職場づくりに尽力する教師

学校の基盤～信用と信頼～

- 地域の教育力の活用
 - ・キャリア教育の充実…地域人材、地域資源等の活用
 - ・ボランティアの活用(下校、花育など)
- 開かれた学校づくり
 - ・随時相談 ・発信(便り、HP、ぎずなメール) ・学校アンケート(2回)
 - ・自己評価、学校関係者評価の説明と改善
- 学校運営協議会の運営
 - ・地域と一体となった学校運営
- 地域との協力
 - ・地域行事への参加協力 (・150周年記念事業の連携)

- 働き方改革をしながら、笑顔と明るさ、温かさと厳しさ、役割と組織で動く教職員集団
 - ・チーム意識で児童を育て、保護者に寄り添う
- 教育専門職としてプロ意識を高め合う教職員集団(学年内交流授業の推進)
 - ・授業力、学級経営力、生徒指導力の向上
 - ・コンプライアンスの遵守、キャリアステージの意識向上
- 連携を重視する教職員集団
 - ・「報・連・相」を徹底し、常に情報を共有する
 - ・保護者、地域、関係機関と連携しながら指導・支援を行う